

令和3年2月1日発行

若狭熊川宿まちづくり特別委員会

福井県三方上中郡若狭町熊川

TEL/FAX (0770) 62-0330

熊川宿ホームページ <http://kumagawa-juku.com>

# 鯖街道 熊川宿



## 空き家を活かした店主が企画 民間主催のイベントで街道賑わう

—熊川宿 de ダンス発表 令和2年11月8日(日) リサイクルうさぎ前—

令和2年7月に空き家を活用してオープンされたリサイクルうさぎさんが、街道に賑わいを作ろうと、店先のオープンスペースでダンス発表会を開催されました。

店長の林田さんは、着物の再生を始めとした古物商を営む傍ら、キッズダンスの先生をしておられ、新型コロナの影響で室内の発表が難しいことから、今回のストリートダンスを企画されたもので、熊川区、若狭熊川宿まちづくり特別委員会、熊川宿観光組合が協力しました。

古い町並みや街道を舞台に、若狭町や美浜町の子どもたちで構成する「STEPS」のメンバー約30名が、グループ毎に元気いっぱいこのポップダンスを披露。感染対策を図りながら、保護者や多くの区民が見入っていました。

今後の課題として、コロナ感染対策中であることと、観光客の通行に若干支障が出てしまったことから、次回は春頃、コロナの完全終息を願いつつ、児童館横のイベントスペースでの開催を検討いただいています。

また、月に1度開催されている熊川マルシェは毎回好評で、若者を中心に多くの方が訪れ賑わっています。

熊川宿は今、民間活力による自主イベントや、空き家を活用した新店舗も増えて熊川宿全体が活気づいています。(3ページに関連記事)

### 目次

- 民間主催のイベントで街道賑わう……1
- 「空き家の活用ガイド」発行……2
- お店紹介・NEWS……3
- 活動報告・話題……4・5
- 活動報告・お知らせ……6

## 『熊川宿 空き家の活用ガイド』(抜粋)



P3~P4: 熊川の歴史



P13: 売買・賃借までの流れ/P14: 売買・賃借の準備



P17~P18: 活用事例「街道シェアオフィス改装」



P19: 活用事例「八百額川」/P20: 活用事例「若州家」



P21: 活用事例「結食カフェはな結」/P22: 活用事例「若州忍者道場」

## 『熊川宿 空き家の活用ガイド』発刊

― 売買や賃貸の流れを解説・活用事例も紹介 ―

若狭熊川宿まちづくり特別委員会では、平成22年度より空き家対策に取組み、先進地研修や講演会の開催、所有者との面談などを行ってきました。

これまでに移住者を対象にした「熊川宿 暮らしのガイド」を平成25年3月に発刊、平成28年3月に増刊し、熊川宿の情報をお伝えしてきました。

昨今では高齢化により閉店する店舗も発生する中で、街道シェアオフィス兼屋や熊川宿若狭美術館をはじめ、様々な店舗の出店や、SNSで情報を得られた方の移住が進んできました。



所有者の理解を深め、空き家活用の一層の促進を図る目的で発刊しました。

この事業は、「町並み通信 熊街道熊川宿」が今年度、創刊20周年を迎えたことから、記念事業として(一財)三谷市民文化振興財団から活動助成金を交付いただき、「町並み通信 熊街道熊川宿 第41号」の別冊として発刊したものです。本誌では、買主や借主との良好

しかしながら、空き家の賃貸や売却には抵抗感のある方が多いことから、これ

までの実績や留意事項などをまとめたガイドブックを作成し、

な関係のもと、売却や賃貸された活用事例も紹介させていただきました。熊川の現状をお伝えし、空き家や留守宅を所有の皆様には維持負担の軽減を図る参考になれば幸いです。そして、賃貸借や売買が円滑に進み、空き家や留守宅を活用した賑わい創出に繋がることを願っています。

この冊子は、空き家所有者さんとの面談資料として活用すること、を主目的に作成し、ふるさと協力金納付者さんを始め、掲載の活用事例のお店、空き家対策や町並み保存で交流のある関係機関などに配付し、好評を博しています。詳しくは熊川宿HPで閲覧いただけるほか、福井県立図書館、熊川宿資料館(宿場館)でもご覧いただけます。



また、新聞、ラジオ、TVなどマスコミ各社に大きく取り上げていただきました。



所有者の背中を押してあげられるようなガイドになればうれしいです。貸し手よし、借り手よし、それに熊川宿もよしの「三方よし」になるようお手伝いさせていただきます」と空き家所有者さんにお伝えしたかったことをお話できました。

## お店紹介

最近、空き家を活用して新規にオープンされたお店を紹介します。

熊川宿まちづくり委員会が進める空き家対策の観点からアンケート形式でお答えいただきました。

①熊川宿でお店を始めようと思われたきっかけは？ ②熊川宿の印象は？ ③お店のおすすめ商品は？

**セレクトショップ 55c** ゴゴロイ

①熊川宿に魅力を感じ、居を構えたことが最大の理由です。住んでなお実感、ここはいい処です。周りの環境も含めてみんなで大切にしましょう。

②元々が商人の町であった影響か、転入者に対して過干渉でなく、さりとて無関心でもなく、という丁度いい感じがとても居心地がいいです。

熊川宿はいい意味で、後発のスポットなので、周りの環境に過度に手が入っていない



2020  
11/1  
OPEN

◇プロフィール  
業種：アンティーク  
所在地：上ノ町  
(古道具・木のもの・酒器・花器)  
定休日：不定休  
E-mail：hello@55c.jp  
instagram.com/55c\_kumagawa/

が最大の長所です。不要な環境整備で、他の観光地並みに成り下がらないことを切に願っています。

③楽しい気分になれる商品がいつも並んでいる店を目指しています。

## 給食カフェ はな結 ゆい

①地域のよさを食を通して発信できる場所を探していたところ、たまたま熊川宿で空き家が見つかったこと、若い人もまちづくりに参加していることが、ここで頑張りたいと思った決め手でした。

②とにかく人が温かいです。地域の中に溶け込めるか不安でしたが、親切な方ばかりで改めて地元の良さを感じました。

③教室をイメージした店内で学



2020  
7/20  
OPEN

◇プロフィール  
業種：お食事・喫茶・花  
所在地：中ノ町  
TEL：070-1066-6161  
営業時間：11:30～16:00  
定休日：木曜日(不定休あり)  
http://kyuusyokucafehanayui.com/

校給食が楽しめます。花屋も併設しており、おしゃべりもつとできる空間に。今も昔も人気の揚げパンは、揚げたてホカホカを味わえます。

## 民間活力による

### 賑わい創出が盛ん

空き家を活用した新しいお店が次々オープンし、SNSやマスコミのPRも手伝って、土日を中心に賑わいを見せています。新型コロナウイルスの影響で団体客は激減していますが、家族連れなど個人客の来訪が多く、各駐車場の利用も高まっています。各商店は新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底しながらほぼ平常通り営業しています。

#### 7/18 給食カフェはな結 フレオープン

給食カフェと花屋さんがコラボするお店で、伝統的建造物の古民家を改装され、国道側には駐車場もあります。

プレオープンには(株)デキタの時間さんの司会でスタート。オーナー挨拶、メニュー紹介、乾杯と続き、給食メニューの試食が行われました。

#### 7/25 リサイクルうさぎ オープン

通販でリサイクル商品を扱い、お店での商品確認を求められる方も多いため、熊川宿での出店を決められました。改修は家族総動員で行われました。

#### 9/27 第2回 SOL'S MARKET開催

菱屋を会場に若狭町内外の13の事業者が参加して開催され、パンは30分で完売。コラボした古民家カフェでは高校生が起業したバジルが販売されました。

#### 10/25 熊川マルシェ開催

菱屋に8店舗が出店し、連携店は16店舗。給食カフェはな結さんにも数店舗の出店があり、若い方を中心に大変賑わっていました。

#### 11/1 セレクトショップ55c オープン

下ノ町に自宅となる空き家を購入、上ノ町に店舗となる空き倉庫を賃借しオープンされました。約1年をかけて、登記の手続きや改修などをご自身で行われました。

また、大河ドラマ「麒麟がくる」の放映で光秀と熊川宿の関係に関心が高まっています。熊川城跡のPRや熊川城御城印の発売により、城跡を訪れる方も増えています。

さらに現在、熊川トレイル整備の一環として展望デッキなどの整備が進められています。

令和2年7月



### 7/21 まちづくり役員会

(まちづくり委員会)

最初に若狭町担当課から熊川城跡整備と、熊川城跡から河内川ダム周辺広場へのハイキングルート整備や、野香の武将印の企画について説明がありました。

まちづくり委員会からは、「空き家の活用ガイド」発刊について骨子の説明と取材の役割分担などを検討しました。



### 7/26 夏の社会奉仕・花苗配付

(熊川区・まちづくり委員会)

街道沿いの草刈りや前川の土砂あげ、公共施設の清掃などを行う夏の社会奉仕に合わせ、熊川区民にケイトウの苗を配布しました。

福井県総合グリーンセンター主催の「グリーンアップ&フラワー大作戦」で受領した種まきセットに、昨年の種から芽吹いたものも加えました。



### 8/4 若狭町伝建地区保存審議会

(若狭町ほか)

教育委員会の諮問に応じ、保存地区の建物の修理修繕等に関する重要事項について調査審議をします。

委員全員で現地を確認し、旧逸見勘兵衛家で審議を行いました。現在修理中の田中邸(旧松崎邸)は今年度に店蔵、令和3年度に主屋の修理が行われます。



### 8/6 ふくろミュージックリー収録

(福井県・若狭町)

「芸術文化を感じる街ふくい創出事業」として、地域の魅力をテーマにオーブンスペースでまちかどコンサートが開かれ、三屋風(MITSUYA FUJI)さんのフルート演奏が収録されました。猛暑の中、杉本知事夫妻始め地元の方々や観光客がやさしい音色と収録の様子を楽しんでいました。



### 8/21 城跡へのルート整備打合せ

(若狭町・熊川区ほか)

熊川宿内の陣屋跡地から熊川城跡張出郭への観光ルート整備、並びに熊川城跡での休憩場所や道標、掲示板の設置などについて、関係者の立会いで現地調査しました。

### 8/27 文化財保存活用地域計画策定協議会

(若狭町)

主な内容は、文化財所有者・管理者アンケート調査結果と、文化財保存活用地域計画の素案について審議されました。

コロナの影響で西村幸夫先生はリモート参加となり、文化庁の村上調査官がオブザーバーとして参加され、経緯と今後の展望などについてアドバイスいただきました。



### 8/30 「熊川城御城印」再販

(一社)熊川プロジェクト

熊川城御城印が好評で、予想を超える皆様にご購入いただき、完売しました。

このため、御城印と熊川城紹介パンフレットを増刷し、大河ドラマ「麒麟がくる」の放映再開に合わせて、再販を開始。御城印を購入いただいた方には熊川城紹介パンフレットを差し上げています。



### 9/10 まちづくり委員会・区役員会

(熊川区・まちづくり委員会)

熊川地区を拠点とした総合的ビジョンを策定する「熊川地区ランドデザイン(策定)」と、道の駅のトイレゲートウェイの設置、熊川城跡や熊川トレイルコースを整備する「若狭アドベンチャーツーリズム拠点整備事業計画」について、若狭町担当課から説明を受けました。



### 9/11 熊川宿HP「お店紹介」更新

(まちづくり委員会)

一昨年より、空き家を活用した新しいお店や施設が数軒オープンしたことで、熊川宿HPのお店紹介を更新しました。

「熊川宿空き家の活用ガイド」の活用事例や、熊川宿観光組合が発行する「熊川宿散策マップ」など情報共有させていただきます。



9/17

## 「時代村を振り返る」収録

(ケーブルテレビ若狭小浜)

熊川いっぶく時代村が、昨年度第20回を迎えたことや今年度の中止に伴い、実行委員会の活動の様子や感想を、地元ケーブルテレビ局に取材、収録いただきました。

「熊川いっぶく時代村を振り返る」と題して、ケーブルテレビ若狭小浜で、10月1日に放映されました。

10/4

## 松木神社例祭

(松木神社奉賛会主催)

毎年、熊川いっぶく時代村と同日に行われますが、今年度は時代村の中止により、祭典のみ、宮司と神社総代、関係者で厳かに執り行われました。続いて、新型コロナウイルスの終息祈願が行われました。

数日前には区民らによる奉仕作業で、参道や境内はきれいに清掃されていました。



10/5

## 「朝日新聞デジタル版」に熊川宿

WEB媒体「朝日新聞

デジタル&TRAVEL」の連載「城旅へようこそ」に、熊川宿や熊川城跡の記事が掲載されました。

ライターは、(公財)日本城郭協会理事萩原さちこ氏で、ご本人の撮影による写真や動画、執筆記事が掲載されています。

[https://www.asahi.com/and\\_travel/20201005/285796/](https://www.asahi.com/and_travel/20201005/285796/)



10/7

## 大阪府高齢者大学校で講演

(熊川宿まちづくり委員会対応)

同大学はシニア世代を対象に社会で活躍できる多種多様な講座が開設されています。

その中で昨年度からスタートした「ローカル文化探検科」に定員のほぼ倍の応募がありました。この日は、宮本会長が「宿場町の暮らしと文化」をテーマに熊川宿のまちづくり活動について講演しました。

10/22

## 文化庁調査官を囲む会

(小浜西組町並み協議会)

主催者から送られた感想レポートから抜粋  
熊川宿のまちづくりや活性化に向けての苦勞話  
が興味深く、特に住民全員を巻き込んだ取組み  
がすばらしいと思いました。  
古い町並みを守っていく事の大変さを痛感しました。非常に意識の高い活動ですね！  
みんなで賑やかに、ワイワイ楽しく考えると何でも出来ますね！高々と同じだ！  
心なごむ楽しい2時間でした。若い頃に歩いた熊川宿を思い出し、変わってゆく様に会いたい。  
熊川宿には、まだ行ったことがないので、水も豊富で食物も美味しそうですね！一度行ってみたい  
くなりました。



コロナの関係で規模を縮小し、小浜西組町並み協議会と熊川宿まちづくり委員会との役員、市町担当職員が出席し、小浜市文化会館4階大会議室で開催されました。  
文化庁の大石調査官をお迎えし、最近の伝建地区の選定状況、防災体制の徹底、耐震対策をお話いただきました。



10/23

## 文化庁調査官現地調査

(若狭町・熊川宿まちづくり委員会ほか)

大石調査官、県の大下企画主査、町職員、伝統技術の会町並み相談員の皆さんと現地調査をしました。田中郎は、付属屋や蔵など全体規模が大きいので改修の長期計画に対する意見交換をしました。

また自主防災活動の報告と近隣火災通報システムの更新についてプレゼンしました。

11/1

## 自主防災デー

(熊川区・熊川区自主防災会)



訓練は、火災発生・近隣火災通報システム作動・火元確認・消防通報・初期消火・区民の安否確認・被害状況と安否を本部報告などが一連の流れで行われ、熊川児童館では各班の役割確認、小型消防ポンプの操作、初期消火、まちかど消火栓での放水、煙り体験、防災講話が行われました。

11/12

## 文化遺産フォーラム

(若狭町)



まちづくり委員会や(株)デキタなど10名が参加しました。  
西村幸夫先生から、文化財保護法改正に関連する経緯や熊川宿まちづくり等を例として、文化遺産を守り継承し、価値を高めて活用する観点で講演されました。今後町民に意見を募集し計画案をまとめ、文化庁の認定を目指します。



11/22

## 全国町並みゼミ真壁大会

(全国町並み保存連盟ほか)

初めてのオンライン会議となり、基調講演や真壁の紹介、パネルディスカッションはYouTube動画配信で行われました。第2部の「各地からの報告」は、Zoomのリモート配信で行われ、熊川宿では、宮本会長の本宅に数人が集まり、寄付の返礼品をいただきながら参加しました。



11/14

## 坂井市まちづくりカレッジが視察

(熊川プロジェクト対応)

坂井市のさらなる活性化を目的に、幅広い層の方を対象に地域へ出向き学びを深める研修を行ってまいります。熊川宿のまちづくり活動や空き家対策の取組みのほか、「給食カフェはな結」の石倉さんとも懇談いただき、開店に至るまでのお話をお聞きしました。



12/28

## 年末夜回り警戒

(熊川区・上中消防団ほか)

多くの区民が参加し、上ノ町と下ノ町の端から「火の用心」を呼びかけ夜回りしました。熊川児童館へ集結した区民らは、上中消防団の年末特別警戒出発式に参列し、森下町長や島津議会議長、岡本上中消防団長から訓示や注意喚起をお聞きし、各分団の出発をお見送りしました。



12/6

## 石山准教授とNOOE会議

(まちづくり委員会対応)

國學院大学の石山千代准教授が妻籠宿始め全国各地の憲章を研究されています。このたび熊川宿の憲章策定の経緯について調査され、資料提供とZoom会議を行いました。熊川宿まちづくり憲章は、平成16年3月に制定され、現在もガイドブック等で広く周知を図っています。



11/29

## まちづくり研修対応

(熊川プロジェクト・まちづくり委員会対応)

(一社)竹田文化共栄会さんが、熊川宿のまちづくり活動について研修されました。11月30日には米原市柏原宿活性化実行委員会の皆さんが、12月3日には遊覧県多賀町から久保町長始め幹部の皆さんが来られ(写真)、まち・ひとづくりをテーマに、それぞれ視察研修されました。

## 熊川いっぶく時代村 今後の開催に向けて

令和2年 第21回 熊川いっぶく時代村は、新型コロナウイルス感染防止のため、中止しました。

熊川いっぶく時代村の人気イベントに、「プリキの金魚レース」「マジマスつかみどり」などがありますが、いずれも密集を作るもので、特に昨年大好評だった「お菓子まき」は密集の極みとなりました。

一方、名所を巡る「スタンプラリー」、分散配置が可能な「バザー出店」などは、いわゆるソーシャルディスタンスが可能で、熊川宿の豊かな自然や歴史的な町並みとともに楽しんでいただけたイベントと言えます。

実行委員会では近年、いかにしてまちなかを賑わすか、大きな賑わいを作るかを目指して、集客方法や滞在時間を延ばすことを検討してきました。そして今まで1回も休むことなく20年間、毎年創意工夫を凝らし調整してきました。

今回のコロナ禍で1回お休みをいただいたことは、イベント内容や実施方法を見直すよい機会となりました。全面中止は、先の見えないコロナ禍で、半年前から始まる多くの会議や大勢のスタッフが参加する準備の段階から感染対策を行わなければならないことや、当日の皆様の健康と安全を守ることを最優先に考慮して判断しました。

今後の開催に向けては、コロナの感染状況を見ながらみんなで知恵を出し合い、皆様が安心して楽しめるイベントにして行きたいと思っております。

熊川区・熊川いっぶく時代村実行委員会



## 新型コロナの状況 (RS.1.10)

4月～継続

「県民行動指針」に基づく感染防止対策の徹底、感染拡大地域への往来注意など指針は状況に合わせて随時更新

7月～ 全国で第2波の傾向

7月～8月 県内でも嶺北などで第2波の傾向

10/6 約1ヶ月ぶりに県内で感染者発生

10/7 若狭町内で感染者発生も拡大は免れる

10/16・18 小浜・高浜市内で感染者発生

11月中旬 全国で第3波と思われる感染拡大・感染拡大地域への往来注意

11/13 福井県に感染拡大注意発令

12/17～1/11 福井県に年末年始感染対策徹底

1/6 若狭町を含む県内に14名の感染確認

1/7 1都3県に緊急事態宣言発出

1/9 福井県に感染拡大警報発令

令和2年度(令和3年2月開催予定)の熊川宿まちづくり総集会は中止します